



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL http://www.sacs-bar.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,942	△37.7	△1,645	—	△1,508	—	△1,484	—
2020年3月期第3四半期	40,032	△2.1	2,327	△11.0	2,406	△9.3	1,465	△8.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,472百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 1,299百万円(△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△51.08	—
2020年3月期第3四半期	50.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	39,990	26,896	67.3
2020年3月期	40,108	29,240	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 26,896百万円 2020年3月期 29,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,554	△34.2	△2,125	—	△1,953	—	△1,785	—	△61.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	29,859,900株	2020年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	803,214株	2020年3月期	803,164株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	29,056,727株	2020年3月期3Q	29,289,946株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の国内外での感染拡大の影響が長期化し、厳しい状況で推移しました。5月下旬の緊急事態宣言解除後は、経済活動も徐々に再開され、景気持ち直しが期待されたものの、7月から8月にかけて感染者が再び増加に転じて第2波が発生し、11月にはより規模の大きい第3波が発生して感染の拡大が続き、先行きの不透明な状況が続いております。

流通業界におきましては、政府や自治体の外出自粛要請や緊急事態宣言により、大半の商業施設で営業時間の短縮や、4月、5月においては長期の臨時休業を余儀なくされました。営業再開後は個人消費の緩やかな回復が期待されましたが、7月、8月の感染者の増加により夏休みの旅行やお盆の帰省を控えるなど外出自粛が続いて回復が遅れ、10月以降、回復傾向が見られたものの、11月のより規模の大きな第3波の発生以降は生活必需品以外への消費活動は低調となり、ファッション業界は厳しい経営環境が続きました。

このような状況下で、当社グループは商業施設の臨時休業や営業時間短縮、外出自粛、個人消費の縮小等の影響を強く受けて、当第3四半期連結累計期間の売上高は、24,942百万円(前年同期比37.7%減)と大幅な減収となりました。それに伴い、営業損失は1,645百万円(前年同期は営業利益2,327百万円)、経常損失は1,508百万円(前年同期は経常利益2,406百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,484百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,465百万円)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、23店舗の新規出店を行なうとともに、14店舗の退店を行ない、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は649店舗となりました。新規出店のうち、7店舗は9月1日付で株式会社フィールグッドから営業を承継した「ノーティアム」の店舗であります。

売上につきましては、4月、5月の商業施設の長期の臨時休業、営業時間短縮により第1四半期連結会計期間では大幅な減収となり、6月以降の緩やかな回復が期待されましたが、7月、8月の感染者の増加に伴う外出自粛や消費マインドの低下により、第2四半期連結会計期間においては6月単月より低い水準で推移しました。さらに11月に第3波が発生して感染の拡大が続き、当第3四半期連結会計期間においても大幅な減収が続きました。その結果、当事業部門の売上高は24,334百万円(前年同期比35.2%減)と大幅な減収となりました。各品種ともに大幅に売上高が減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により海外への渡航やインバウンドの需要がほぼなくなり、また、国内旅行や出張、お盆や年末年始の帰省等も激減したため、トラベルバッグは前年同期比78.4%減と大幅に減少しました。財布は小型の財布の売れ行きがよく、前年同期比16.1%減、インポートバッグはセール品の投入、品揃えの拡充等により前年同期比13.9%減、雑貨は新規取扱商品の導入に努めて前年同期比25.8%減と比較的減少の幅が小さくなりましたが、その他の品種は概ね4割前後の減少となりました。

売上総利益率は、長期の臨時休業による売上機会ロスに対処し、また、消費意欲を喚起するため、季節商品やプライベートブランドバッグ、インポートバッグを中心に、割引販売を行なったため、前年同期比1.1ポイント低下して47.0%となりました。販売費及び一般管理費率は、売上高の大幅な減少により、前年同期比10.4ポイント増加して53.4%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、主力となるキャリーケースが新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けて、販売不振となりました。

この結果、当事業部門の売上高は711百万円(前年同期比76.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて117百万円減少し、39,990百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,055百万円増加、繰延税金資産が627百万円増加した一方で、現金及び預金が1,837百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,225百万円増加し、13,093百万円となりました。これは主に、未払法人税等が177百万円減少、賞与引当金が150百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が1,450百万円増加、短期借入金が1,000百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて2,343百万円減少し、26,896百万円となりました。これは主に、剰余金の配当871百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純損失1,484百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて5.6ポイント減の67.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月30日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、次のとおり修正しております。詳細は、2021年1月29日発表の「2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(通期) 連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年10月30日発表)	百万円 41,136	百万円 △108	百万円 14	百万円 △356	円 銭 △12.27
今回修正予想(B)	34,554	△2,125	△1,953	△1,785	△61.45
増減額(B-A)	△6,581	△2,016	△1,968	△1,429	—
増減率(%)	△16.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期通期)	52,523	2,670	2,762	1,668	57.05

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,247,398	1,409,416
受取手形及び売掛金	2,625,081	3,681,018
商品及び製品	14,687,579	14,555,807
原材料及び貯蔵品	53,973	48,557
その他	217,134	437,866
流動資産合計	20,831,166	20,132,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,129,067	3,144,545
土地	2,228,522	2,228,522
リース資産(純額)	740,671	731,117
その他(純額)	368,379	304,825
有形固定資産合計	6,466,641	6,409,011
無形固定資産	105,394	151,474
投資その他の資産		
投資有価証券	4,633,632	4,643,772
退職給付に係る資産	117,711	113,868
繰延税金資産	853,411	1,480,498
敷金及び保証金	6,578,644	6,553,000
その他	521,525	505,909
投資その他の資産合計	12,704,925	13,297,050
固定資産合計	19,276,961	19,857,536
資産合計	40,108,128	39,990,203

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,717	4,493,054
短期借入金	—	1,000,000
リース債務	358,975	327,977
未払法人税等	256,316	79,297
賞与引当金	264,082	113,938
役員賞与引当金	37,800	23,870
株主優待引当金	32,700	—
その他	1,822,771	1,969,787
流動負債合計	5,815,361	8,007,925
固定負債		
社債	1,800,000	1,800,000
リース債務	565,553	545,089
役員退職慰労引当金	149,817	158,273
退職給付に係る負債	1,248,707	1,281,008
繰延税金負債	18,239	4,553
資産除去債務	816,832	821,162
その他	452,854	475,201
固定負債合計	5,052,004	5,085,288
負債合計	10,867,366	13,093,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	22,097,446	19,741,576
自己株式	△482,992	△483,018
株主資本合計	29,170,451	26,814,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,701	162,597
退職給付に係る調整累計額	△85,390	△80,164
その他の包括利益累計額合計	70,310	82,433
純資産合計	29,240,761	26,896,989
負債純資産合計	40,108,128	39,990,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	40,032,185	24,942,071
売上原価	20,796,346	13,248,160
売上総利益	19,235,838	11,693,910
販売費及び一般管理費	16,908,376	13,339,046
営業利益又は営業損失(△)	2,327,462	△1,645,136
営業外収益		
受取利息	60,107	61,493
受取配当金	2,629	4,116
受取保険金	1,000	867
受取手数料	5,127	4,825
投資有価証券売却益	23,452	—
補助金収入	—	78,005
その他	24,774	25,737
営業外収益合計	117,091	175,045
営業外費用		
支払利息	27,531	27,325
その他	10,655	10,718
営業外費用合計	38,187	38,043
経常利益又は経常損失(△)	2,406,366	△1,508,134
特別利益		
助成金収入	—	557,303
新株予約権戻入益	4,113	—
特別利益合計	4,113	557,303
特別損失		
固定資産除却損	15,128	26,275
店舗閉鎖損失	37,549	4,734
減損損失	45,581	50,669
臨時休業等による損失	—	878,405
災害による損失	5,310	2,423
特別損失合計	103,569	962,508
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,306,910	△1,913,339
法人税、住民税及び事業税	671,502	217,151
法人税等調整額	170,000	△646,323
法人税等合計	841,502	△429,171
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,465,407	△1,484,167
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,465,407	△1,484,167

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,465,407	△1,484,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,587	6,896
退職給付に係る調整額	△123,171	5,226
その他の包括利益合計	△165,758	12,122
四半期包括利益	1,299,648	△1,472,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,299,648	△1,472,044
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。